

# 各府県の情勢報告を糧に秋闘を闘う



9月22日(木)から24日(土)にかけて 三重県 鳥羽市において北信地連県職現業代表者会議および三地連府県職現業会議が開催され、長野県職から4名が参加しました。これらの会議は自治労現評の県職現業部会の取り組みとして、現業統一闘争の山場を前に各府県の情報を共有し、交渉に役立てるために行われるものです。以前は共通する課題が多く、他府県の取り組みが非常に参考になりましたが、近年の厳しい情勢では単組ごとに状況が異なり、他県の事例をそのまま活用できなくなっています。しかし、たとえ共通の課題が少なくとも他県の状況は貴重な情報であり、交渉に役立っています。この会議で得た情報については、10月15日に行われる第5回委員会・常任幹事会で役員が共有し、現業交流討論集会で参加者にも周知されます。

**現業独自要求勝利に向けて交流討論集会に参加しよう！**